学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	国語	科目名	論理国語
単位数	2		

使用教科書等　数研出版　論理国語

副教材等　入試によく出る漢字　２００１ 新版　小論文チャレンジノート vol5・6　現代文キーワード読解（改訂版）

学習目標	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付け、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。また、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	3	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	6	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
文化の認識	／	○	○	○	○							／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
社会の枠組み	／					○	○	○	○			／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
情報と知性	／									○	○	／	／	／	／	○	○	○									／	／			／	／	／	／	／	／
環境と人間	／											／	／	／	／				○	○	○	○	○				／	／			／	／	／	／	／	／
思索の深化	／											／	／	／	／									○	○	○	／	／			／	／	／	／	／	／
物語と表現	／											／	／	／	／												／	／	○	○	／	／	／	／	／	／

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	国語	科目名	文学国語
単位数	2		

使用教科書等　数研出版　文学国語

副教材等

学習目標	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。また、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させようとする態度を養う。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	3	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	6	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
文学の扉	／	○	○	○	○							／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
昭和初期の小説	／					○	○	○	○			／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
詩歌	／									○	○	／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
大正の小説	／											／	／	／	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	／			／	／	／	／	／	／
古典と現代語訳	／											／	／	／	／												／	／	○	○	／	／	／	／	／	／

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	国語	科目名	古典探究
単位数	2		

使用教科書等　数研出版　高等学校　古典探究

副教材等　読み・書き・覚える日本文学史必携　読解を大切にする体系古典文法三訂版

学習目標	我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深め、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。また、生涯にわたって古典に親しみ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	3	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	6	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
随筆	／	○	○	○								／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
日記文学	／				○	○	○					／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
評論	／							○	○	○	○	／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
近世随筆	／											／	／	／	／	○	○	○									／	／			／	／	／	／	／	／
近世小説	／											／	／	／	／				○	○	○						／	／			／	／	／	／	／	／
物語	／											／	／	／	／							○	○	○			／	／			／	／	／	／	／	／
歴史物語	／											／	／	／	／										○	○	／	／			／	／	／	／	／	／
説話	／											／	／	／	／												／	／	○	○	／	／	／	／	／	／

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	国語	科目名	古典探究
単位数	4		

使用教科書等　数研出版　高等学校　古典探究

副教材等　読み・書き・覚える日本文学史必携　読解を大切にする体系古典文法三訂版

学習目標	我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深め、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。また、生涯にわたって古典に親しみ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	3	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	6	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
説話		○	○																																	
歌物語					○	○																														
随筆（一）							○	○	○																											
日記文学（一）																○	○	○																		
物語																						○	○	○												
歴史物語																													○	○						
和歌・歌謡・俳諧																									○	○										
故事				○																																
漢詩										○	○																									
史伝																			○	○	○															

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	地理歴史	科目名	地理探究
単位数	3		

使用教科書等　帝国書院　新詳地理探究

副教材等　新詳地理資料 COMPLETE2024

学習目標	現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察する。現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培う。広い視野に立ち国際社会と国土の在り方について探究する力を育成する。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	2	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	2	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
自然環境		○	○	○	○	○	○																													
資源と産業								○	○	○	○																									
交通・通信と観光・貿易																○	○																			
人口、村落・都市																		○	○																	
生活文化、民族・宗教																				○	○															
現代世界の地域区域																						○	○													
現代世界の諸地域																								○	○											
持続可能な国土像の研究																										○			○	○						

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	地理歴史	科目名	日本史探究
単位数	4		

使用教科書等　山川出版社　詳説日本史

副教材等　山川日本史図録９訂版

学習目標　日本の歴史の流れを知り、展開を考察することで文化や伝統への認識を深めさせるとともに、現代につながっていることを理解する。また、国際社会の中での日本としての意識を持たせる。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	4	定期考査、小テスト、提出物（プリント･ノート･課題等）などを総合的に判断し、３段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	4	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	2	

５段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
武家政権の成立		○	○	○																																
武家社会の成長				○	○	○																														
近世の幕開け						○	○	○																												
幕藩体制の成立と展開								○	○	○																										
幕藩体制の動揺											○					○	○																			
近世から近代へ																	○	○	○																	
近代国家の成立																				○	○	○	○													
近代国家の展開																							○	○	○											
近代の産業と生活																									○	○										
恐慌と第二次世界大戦																										○			○							
占領下の日本																													○	○						

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	地理歴史	科目名	世界史探究
単位数	4		

使用教科書等　山川出版社　詳説世界史

副教材等　最新世界史図説タペストリー二十三訂版

学習目標	先年度学習した諸地域の歴史をもとに、中世・近現代を学習し、諸地域がネットワークを形成していく過程を学習する。世界全体を見渡して異なる文化圏同士の交流や対立の歴史を学び、異文化を尊重する態度や歴史が現在の世界情勢に与えている影響について考える姿勢を養う。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	6	定期考査・週末課題・提出物（ノート等)、平常の授業態度を総合的に判断し、三段階（A・B・C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	3	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
ヨーロッパ世界の変容	／	○	○									／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
東アジアとモンゴル帝国	／			○	○							／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
大交易・大交流の時代	／				○	○						／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
アジア諸帝国の繁栄	／						○	○				／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
近世ヨーロッパ世界	／							○	○	○		／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
産業革命と環大西洋革命	／									○	○	／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
欧米諸国民国家の形成	／											／	／	／	／	○	○										／	／			／	／	／	／	／	／
アジア諸地域の動揺	／											／	／	／	／		○	○									／	／			／	／	／	／	／	／
帝国主義と民族運動	／											／	／	／	／				○	○	○						／	／			／	／	／	／	／	／
第一次世界大戦と戦間期	／											／	／	／	／							○	○	○			／	／			／	／	／	／	／	／
第二次世界大戦と新秩序	／											／	／	／	／										○	○	／	／	○		／	／	／	／	／	／
冷戦と第三世界	／											／	／	／	／												／	／	○		／	／	／	／	／	／
冷戦の終結と今日の世界	／											／	／	／	／												／	／		○	／	／	／	／	／	／

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	公民	科目名	倫理
単位数	2		

使用教科書等　数研出版　倫理

副教材等

学習目標	青年期における自己形成と人間としての生き方について理解や思索することを通して自らの在り方生き方を考えるなかで、良識ある公民として必要な能力と態度を育成する。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	4	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	4	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	2	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
現代における自己の課題		○	○																																	
西洋思想の源流				○	○	○	○																													
東洋思想の源流								○	○	○	○																									
西洋近代の思想																○	○	○	○																	
民主社会の倫理																				○	○	○														
現代の思想																							○	○	○											
日本の伝統思想																										○			○							
日本近現代の思想																														○						

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	公民	科目名	政治・経済
単位数	2		

使用教科書等　数研出版　政治・経済

副教材等　テーマ別資料　政治・経済

学習目標　政治や経済の制度やそれらの運用の実際を学ぶ中で自らの在り方生き方を考え、良識ある公民として必要な能力と態度を育成する。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	4	定期考査、課題、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	4	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	2	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
民主政治の基本原理	／											／	／	／	／					○	○						／	／			／	／	／	／	／	／
日本国憲法と基本的人権	／											／	／	／	／							○	○				／	／			／	／	／	／	／	／
日本の政治機構	／											／	／	／	／									○	○		／	／			／	／	／	／	／	／
政治参加と民主政治の課題	／											／	／	／	／											○	／	／	○	○	／	／	／	／	／	／
国際政治の動向	／	○	○	○								／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
経済活動の意義と経済体制	／				○	○	○					／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
現代経済のしくみ	／											／	／	／	／	○	○	○	○								／	／			／	／	／	／	／	／
国際経済の動向	／							○	○	○	○	／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	数学	科目名	数学Ⅲ
単位数	4		

使用教科書等　数研出版　新編　数学Ⅲ

副教材等　新課程　教科書傍用　3TRIAL　数学Ⅲ＋C〔ベクトル，複素数平面，式と曲線〕　（解答付）

学習目標　極限、微分法及び積分法についての理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	7	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	10	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	3	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
C　ベクトルとその演算	／	○										／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
C　ベクトルと平面図形	／		○	○								／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
C　空間のベクトル	／				○	○						／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
C　複素数平面	／					○	○					／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
C　２次曲線	／							○	○			／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
C　媒介変数表示と極座標	／								○			／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
Ⅲ　様々な関数	／								○	○		／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
Ⅲ　数列の極限	／									○	○	／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
Ⅲ　関数の極限	／											／	／	／	／	○	○										／	／			／	／	／	／	／	／
Ⅲ　導関数	／											／	／	／	／		○										／	／			／	／	／	／	／	／
Ⅲ　いろいろな関数の導関数	／											／	／	／	／			○	○								／	／			／	／	／	／	／	／
Ⅲ　導関数の応用	／											／	／	／	／					○	○						／	／			／	／	／	／	／	／
Ⅲ　いろいろな応用	／											／	／	／	／						○	○					／	／			／	／	／	／	／	／
Ⅲ　不定積分	／											／	／	／	／							○	○				／	／			／	／	／	／	／	／
Ⅲ　定積分	／											／	／	／	／									○	○		／	／			／	／	／	／	／	／
Ⅲ　積分法の応用	／											／	／	／	／											○	／	／	○	○	／	／	／	／	／	／

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	数学	科目名	数学Ｃ
単位数	2		

使用教科書等　数研出版　新編　数学Ｃ

副教材等　新課程　教科書傍用　3TRIAL　数学Ⅲ＋Ｃ・Ｃ〔ベクトル，複素数平面，式と曲線〕　（解答付）

学習目標　ベクトル、式と曲線、複素数平面についての理解を深め、基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに、それらを活用する態度を育成する。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	7	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	10	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	3	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
ベクトルとその演算	／	○	○									／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
ベクトルと平面図形	／			○	○	○	○	○				／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
空間のベクトル	／								○	○	○	／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
複素数平面	／											／	／	／	／	○	○	○	○	○							／	／			／	／	／	／	／	／
２次曲線	／											／	／	／	／						○	○	○	○	○	○	／	／			／	／	／	／	／	／
極座標と極方程式	／											／	／	／	／												／	／	○	○	／	／	／	／	／	／

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	理科	科目名	物理
単位数	6		

使用教科書等　数研出版　物理

副教材等　リード Light ノート物理

学習目標	物理的な事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，物理的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成することを目指す。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	2	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（グループワーク参加姿勢等）等を総合的に判断し、3 段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	2	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5 段階評価　　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
平面内の運動		○																																		
剛体に働く力のつりあい		○																																		
運動量の保存			○																																	
等速円運動・慣性力				○																																
単振動					○																															
万有引力						○																														
気体の法則							○																													
気体分子の運動・気体の状態方程式								○																												
正弦波の式									○																											
平面上を伝わる波									○																											
音の伝わり方									○																											
ドップラー効果									○																											
光の性質・レンズ										○																										
光の干渉と回折											○																									
静電気力と電場・電位																○																				
コンデンサー																	○	○																		
電流																			○																	
直流回路																				○																
電流と磁場																					○															
電磁誘導																						○	○													
交流と電気振動																								○												
原子と光																									○											
原子と原子核																										○										

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	理科	科目名	化学
単位数	4		

使用教科書等　数研出版　化学

副教材等

学習目標	化学基礎で学んだことをベースに、粒子同士の関連性から物質の通性を考えさせる。さらに物質の一般的な性質と個別の特徴を活用することにより、私たちの日常生活がさまざまな恩恵を受けていることに気づかせる。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	10	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	7	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	3	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
化学平衡	○	○																																		
非金属元素		○	○	○	○																															
金属元素					○	○	○	○																												
有機化合物の分類と分析								○	○																											
脂肪族炭化水素									○	○	○																									
アルコールと関連化合物																○	○	○																		
芳香族化合物																		○	○	○	○															
高分子化合物の性質																					○	○														
天然高分子化合物																					○	○														
合成高分子化合物																						○	○													
演習																							○	○	○	○			○	○						

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	理科	科目名	生物
単位数	6		

使用教科書等　数研出版　生物

副教材等　改訂版　リード Light ノート生物

学習目標	生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、これらを科学的に探究するための資質能力を育成する。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	2	定期考査、小テスト、課題、提出物の状況、主体的に取り組む態度等を総合的に判断し、３段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	2	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5 段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
生物の進化	／	○	○	○	○							／	／	／	／												／	／	○	○	／	／	／	／	／	／
細胞と分子	／				○	○	○					／	／	／	／												／	／	○	○	／	／	／	／	／	／
代謝	／						○	○	○	○		／	／	／	／												／	／	○	○	／	／	／	／	／	／
遺伝情報の発現と発生	／									○	○	／	／	／	／	○	○	○									／	／	○	○	／	／	／	／	／	／
動物の反応と行動	／											／	／	／	／			○	○	○	○						／	／	○	○	／	／	／	／	／	／
植物の環境応答	／											／	／	／	／						○	○	○	○			／	／	○	○	／	／	／	／	／	／
生物群集と生態系	／											／	／	／	／									○	○	○	／	／	○	○	／	／	／	／	／	／

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	理科	科目名	地学基礎
単位数	3		

使用教科書等　啓林館　高等学校　地学基礎　改訂版

副教材等　センサー地学基礎　4th Edition

学習目標	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則の理解させ、科学的な見方や考え方を養う。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	2	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	2	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
固体地球とその活動	／	○	○	○	○	○	○					／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
大気と海洋	／							○	○	○	○	／	／	／	／	○	○										／	／			／	／	／	／	／	／
移り変わる地球	／											／	／	／	／			○	○	○	○	○	○	○			／	／			／	／	／	／	／	／
自然との共生	／											／	／	／	／										○	○	／	／	○	○	／	／	／	／	／	／

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	保健体育	科目名	体育
単位数	2		

使用教科書等　大修館　現代高等保健体育

副教材等

学習目標	各種の運動の合理的な実践を通して運動技能を高める。・強靱な心身の発達を促すとともに公平、公正、協力などの態度を育てる。生涯を通じて継続的に運動する能力と態度を育てる。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	3	技能テスト、レポート、体育理論（プリント)、授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に判断し、3段階（A,B,C）で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	3	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	4	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
集団行動・新体力テスト	／	○	○	○								／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
選択種目	／				○	○	○	○	○	○		／	／	／	／						○	○	○	○	○	○	／	／	○	○	／	／	／	／	／	／
城陽体操	／										○	／	／	／	／	○	○	○	○	○							／	／			／	／	／	／	／	／
体育理論	／										○	／	／	／	／											○	／	／			／	／	／	／	／	／

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	外国語	科目名	英語コミュニケーションⅢ
単位数	4		

使用教科書等　数研出版　BIG DIPPER English Communication Ⅲ

副教材等　BIG DIPPER English Communication Ⅲベーシックノート　2027 年受験用大学共通テスト英語リーディング対策オリジナル問題集 Reading 40　フェイバリット英単語・熟語コーパス 3000

学習目標　教科書の英文を読む中で、読解力・語彙力を高め、幅広い分野に関する知識を深め視野を広げることを目指す。年間を通じて、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を目指す。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	3.5	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢)、パフォーマンス課題等を総合的に評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	3.5	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	3	

5 段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
Lesson 1	／	○	○	○								／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson 2	／				○	○						／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson 3	／						○	○	○			／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson 4	／									○	○	／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson 5	／											／	／	／	／	○	○	○									／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson 6	／											／	／	／	／				○	○							／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson 7	／											／	／	／	／						○	○					／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson 8	／											／	／	／	／								○	○			／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson 9	／											／	／	／	／										○	○	／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson 10	／											／	／	／	／												／	／	○	○	／	／	／	／	／	／

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	外国語	科目名	論理・表現Ⅲ
単位数	2		

使用教科書等　三省堂　MY WAY Logic and Expression Ⅲ

副教材等　五訂版 Workbook for Practice シニアコース　文法・語法演習　入試標準　UPGRADE 四訂版英文法・語法問題　10 分リスニングプレノート

学習目標　２年生までに学習した英文法、語彙、日本語との違いを理解し、表現の方法を工夫しながら、自分の主張を論理的かつ正確に伝える能力を養う。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	3.5	定期考査、課題、確認テスト（小テスト)、提出物（ノート・ワークブック等)、平常の授業態度（出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無）等を総合的に評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	3.5	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	3	

5 段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
Lesson1-2	／	○	○	○								／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson2-3	／				○	○	○					／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson4-5	／							○	○	○		／	／	／	／												／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson5-6	／										○	／	／	／	／	○	○										／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson7-9	／											／	／	／	／			○	○	○							／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson9-10	／											／	／	／	／						○	○	○				／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson1-4(unit2)	／											／	／	／	／									○	○	○	／	／			／	／	／	／	／	／
Lesson5-10(unit2)	／											／	／	／	／												／	／	○	○	／	／	／	／	／	／

学年	3	コース名	プログレッシブ
教科名称	外国語	科目名	英語特講
単位数	2		

使用教科書等　文英堂　英語総合問題集　ＳＰＲＩＮＴ４　改訂版

副教材等　UPGRADE 四訂版英文法・語法問題

学習目標	さまざまなジャンルの英文を読むことで、読解力を養成するとともに異文化理解を深めることを目指す。また、英語を学ぶことを通じて視野を広げ、コミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	3.5	定期考査・小テスト・提出物・発表・授業態度等を総合的に評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	3.5	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	3	

5段階評価　観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
Unit 1～3		○	○	○	○																															
Unit 4～6						○	○	○	○	○																										
Unit 7～10											○					○	○	○	○	○																
Unit 11～13																					○	○	○	○	○											
Unit 14・15																										○			○	○						